

第170回 伊丹市内企業の景気動向調査

<調査対象> 伊丹市内の主要企業150社
 <調査方法> 郵送によるアンケート調査方式
 <比較方法> 景気動向については「直前期」、経営動向については原則として「前年同期」と比較
 <有効回答数> 150社中 55社 (一般19、食料品工業4、商業8、建設業8、運輸業9、サービス業7) 回答率36.6%

<調査期間> 令和5年7月上旬～令和5年7月21日
 <調査対象期間> 令和5年4～6月期

調査結果

〔伊丹市内企業の経営動向について〕

産業別DI(景気動向指数)とは…それぞれの調査項目に対してプラス傾向(増加・好転など)の回答割合からマイナス傾向(減少・悪化など)の回答割合を差し引いたもの。

景況天気図	☀	☁	☂	☔	☔
	晴れ(好調)		曇り		雨(不振)
DI値	+30	+10	▲10		▲30

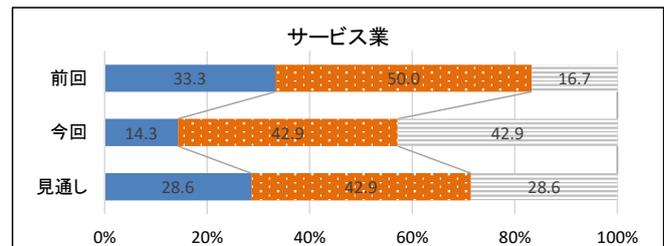
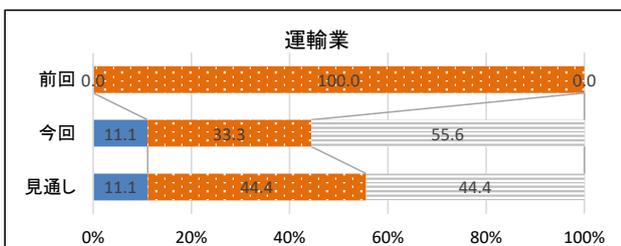
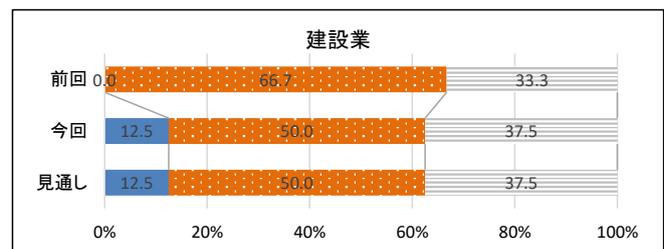
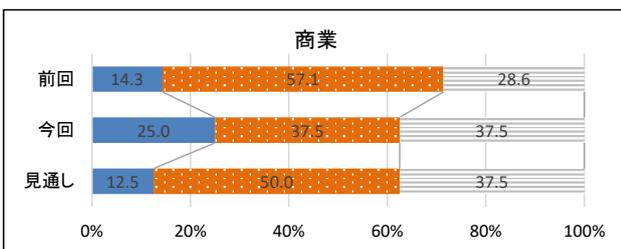
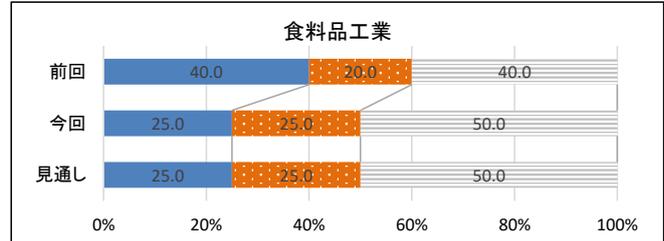
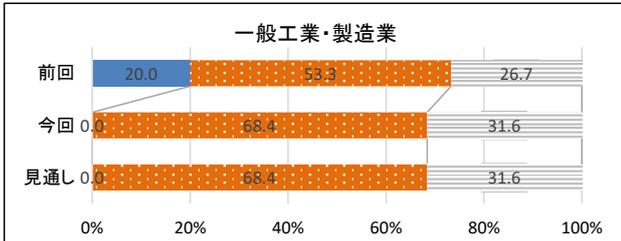
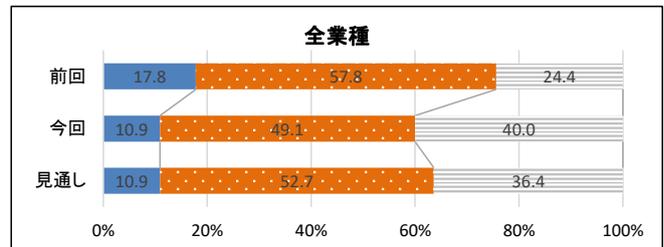
全業種	業況		売上		採算		仕入単価		従業員	
	景況	DI値	景況	DI値	景況	DI値	景況	DI値	状況	DI値
全業種	☂	▲27.3	☂	1.8	☔	▲41.8	☔	▲69.1	不足	21.8
一般工業	☂	▲36.8	☂	0.0	☔	▲57.9	☔	▲52.6	不足	15.8
食料品工業	☂	0.0	☂	25.0	☂	0.0	☔	▲50.0	丁度	0.0
商業	☂	▲25.0	☀	37.5	☂	▲25.0	☔	▲62.5	丁度	0.0
建設業	☂	▲25.0	☂	▲25.0	☔	▲50.0	☔	▲100.0	かなり不足	50.0
運輸業	☂	▲44.4	☂	▲11.1	☔	▲66.7	☔	▲100.0	かなり不足	33.3
サービス業	☂	0.0	☂	0.0	☂	0.0	☔	▲57.1	不足	28.6

〔伊丹市内企業の景気動向について〕

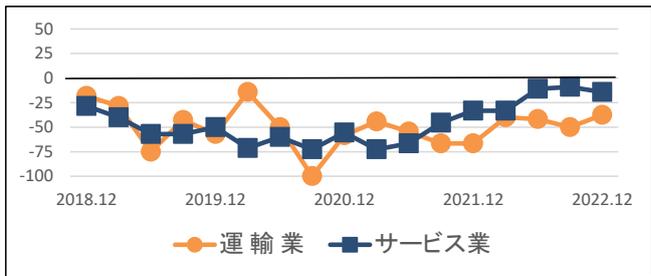
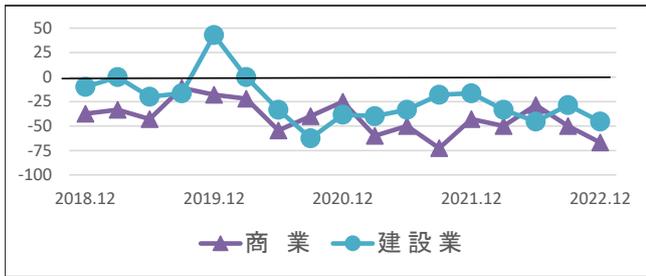
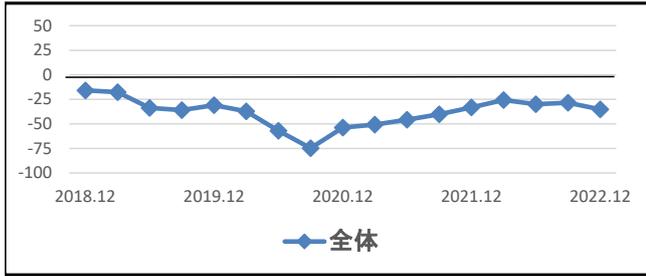
今回の調査結果(回答55社)によると、令和5年4～6月期の景気実績は「上昇」回答10.9%(前回17.8%)、「下降」回答40%(前回24.4%)、景気見通しは、「上昇」回答10.9%、「下降」回答36.4%となった。

グラフの表示

■ 上昇 ■ 横ばい ■ 下降



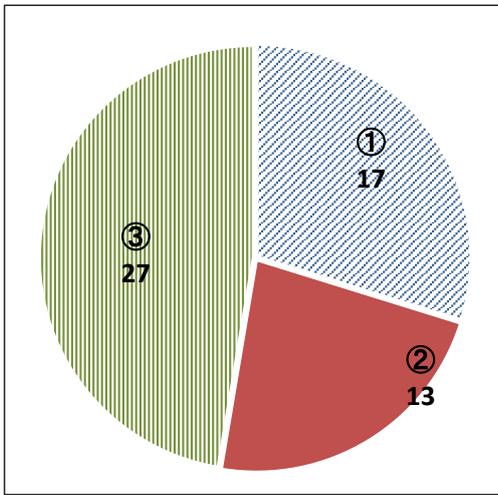
★業況DIの4ヶ年推移



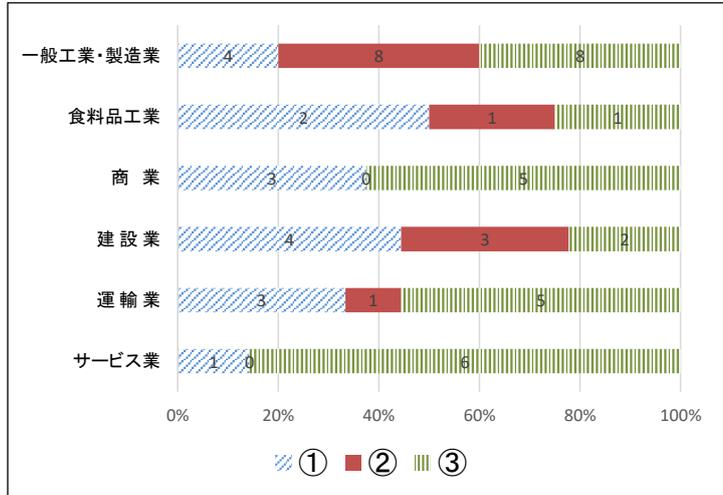
4-1. 直近2年において、DX関連設備※1の導入を実施しましたか。(複数回答可)

- 回答: ①直近2年以内にDX関連設備の導入を実施した。
 ②今年度中あるいは次年度に行う予定。
 ③実施していない(以後も実施の予定はない)

<全体>



<業種別>



4-2. 上記設問に対し、1又は2に回答された方(複数回答可)

	合計	一般工業・製造業	食料品工業	商業	建設業	運輸業	サービス業
営業・販売部門	11	5	2	2	1	0	1
人事管理部門	7	5	1	0	0	1	0
経理部門	9	3	0	0	4	2	0
製造部門	9	6	1	0	1	1	0
その他	2	0	0	1	1	0	0

ご意見など

・運賃や売上げが思い通りに上がらない中、DXや環境保全のことで余分な設備投資を強いられるので経営は苦しい。